

第2編教育 履修規程

宮城大学履修規程

平成29年4月1日

規程第150号

(趣旨)

第1条 この規程は、宮城大学学則（平成21年宮城大学規則第2号。以下「学則」という。）第33条第2項及び第36条第4項の規定により、学士課程教育における授業科目の履修の方法、成績の評価及び単位の認定等に関し必要な事項を定める。

2 この規程に定めるもののほか、基盤教育科目及び各学群の履修方法等について他に特別の定めがある場合は、その定めるところによる。

(授業科目等)

第2条 各学類の授業科目、当該科目の配当年次及び単位数並びに必修・選択の別等は、看護学類については別表1、事業プランニング学類については別表2、地域創生学類については別表3、価値創造デザイン学類については別表4、生物生産学類については別表5、フードマネジメント学類については別表6のとおりとする。

2 看護学群看護学類における教育職員免許法（昭和24年法律第147号）第5条第1項に定める養護教諭1種免許状に係る授業科目、当該科目の配当年次及び単位数等は、別表7のとおりとする。

3 学則第34条第2項に定める授業の方法により実施する授業科目については、別に定める。

(履修の登録)

第3条 学士課程の学生（以下「学生」という。）は、履修しようとする授業科目について、前期及び後期の所定の期日までに、指定された方法により履修登録を行わなければならない。

2 前項の履修登録において、基盤教育科目の履修に当たっては、各科目区分の中から幅広く、偏りのないように履修するよう努めるものとする。

(履修登録の制限)

第4条 次に掲げる授業科目は、履修登録をすることができない。

- 一 在学年次より上級年次に配当されている授業科目
 - 二 既に単位を修得した授業科目
- 2 授業時間が重複する授業科目は、原則として履修登録できない。
- 3 教育環境等により、履修登録の人員を制限することがある。

(履修登録単位数の上限)

第5条 各年次における履修登録単位数の上限は、49単位とする。

- 2 前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる科目の単位数は、履修登録単位数の上限には含まない。
- 一 別表1～7の科目のうち、卒業要件に含まない科目
 - 二 学則第8条第1項第4号の規定に定める春季休業日、夏季休業日及び冬季休業日に開講される集中講義等の科目
- 3 学則第37条の規定に基づき、本学の他の学群又は学類の授業科目を履修する場合については、履修を許可された科目の単位数を履修登録した単位数とみなして、第1項の規定を適用する。

第2編教育 履修規程

- 4 学則第38条第1項の規定に基づき、他大学又は短期大学から履修を許可された科目については、履修を許可された科目的単位数を履修登録した単位数とみなして、第1項の規定を適用する。ただし、学群教授会等が特に必要と認めた場合は、この限りではない。

(授業科目の開講取消)

第6条 履修登録者数が5人以下の場合には、当該授業科目の開講が取り消されることがある。

(試験)

第7条 学則第36条第2項に定める試験は、その授業の開講時期の末に期間を定めて行う。

- 2 前項の規定にかかわらず、随時試験を行うことができる。
- 3 前2項の試験は、筆記試験、口述試験、実技試験、又は課題（レポート・制作物等）により行う。
- 4 次のいずれかに該当する学生は、第1項の試験を受験することができない。
 - 一 履修登録をしていない学生
 - 二 筆記試験、口述試験、実技試験の開始時刻に20分を超えて遅参した学生

(成績評価等)

第8条 学生の期末の成績は、あらかじめシラバスで示された授業の到達目標に対する学生の学修到達度によって評価するものとする。

- 2 学修到達度の評価は、試験若しくはシラバスで示す授業形態に応じた適切な方法のいずれかにより、又はこれらの併用により行うものとする。
- 3 成績の表示は次のとおりとし、秀、優、良及び可を合格、不可を不合格とし、合格した者に所定の単位を与える。

評価	評 点	学修到達度との関係
秀	90点以上	学修到達度が特に優秀な水準で到達目標に達している。
優	80点以上90点未満	学修到達度が優秀な水準で到達目標に達している。
良	70点以上80点未満	学修到達度が良好な水準で到達目標に達している。
可	60点以上70点未満	学修到達度が到達目標に達している。
不可	60点未満	学修到達度が到達目標に達していない。

- 4 前項の規定にかかわらず、正当な理由なく授業の出席時間が授業時間の5分の4を満たさなかつた授業科目については、原則として不合格とする。
- 5 前2項の規定により不合格となった授業科目については、次年度以降に再履修することができる。再履修する科目にあっては、第3条の規定に基づく履修登録を行わなければならない。
- 6 成績は、原則として当該学期末までに確定する。ただし、学群教授会等が特に必要と認めた場合は、この限りではない。

(追試験)

第9条 所定の試験に欠席した学生に対する試験（以下「追試験」という。）は、原則として行わない。ただし、病気その他特別の理由により、やむを得ず試験を受験できなかった学生に対しては、その願い出により追試験を行うことがある。

- 2 追試験の受験を希望する学生は、原則として該当科目的試験開始前までにその事由を該当科目的担当教員に申し出るものとする。
- 3 前項の規定により申出をした学生は、原則として該当科目的試験終了後1週間以内に、別に定める様式により追試験願を該当科目的担当教員に提出し、学群長等の承認を得なければなら

第2編教育 履修規程

ない。

- 4 追試験の実施日時等は、該当科目の担当教員がその都度決定する。

(再試験)

第10条 試験(前条に規定する追試験を含む。)を受験して不合格となった学生に対する試験(以下「再試験」という。)は、原則として行わない。ただし、学群教授会等が特に必要と認めた場合は、この限りではない。

- 2 再試験の実施日時等は、該当科目の担当教員がその都度決定する。

- 3 再試験における成績の評価は、原則として可を上限とする。

(不正行為)

第11条 第7条第1項及び第2項に定める試験において不正行為をした学生に対しては、当該学生が当該学期に登録しているすべての履修科目の成績評価を不可とするほか、学則第30条の規定による懲戒処分を行う。

- 2 授業の出席に関し虚偽申告を行った学生に対しては、当該科目の成績評価を不可とするほか、その不正行為の状況により、学則第30条の規定による懲戒処分を行うことがある。

(進級)

第12条 学生は、その年次末において、所定の在学期間及び別表8に掲げる進級要件を満たしている場合に、当該年次の1学年上の年次に進級する。

- 2 第8条第5項で単位認定が延期されている科目は第1項に掲げる進級要件において修得した単位に算入しない。
- 3 第1項の規定にかかわらず、各年次末において、所定の在学期間は満たしているもの、留学等単位の修得に関する特別な事情により別表8の進級要件を満たすことができなかった学生については、それまでの単位の修得状況から上級年次の履修に支障がないと認められる場合に限り、当該学生が所属する学群教授会等の議を経て、その進級を認めることがある。

(学類の決定)

第13条 入学時に学類が決定していない学生は、学生の希望及び1年次のフレッシュマンコア科目等の学修到達度その他別に定める要件に基づき、当該学生が所属する学群の学群長が1年次末までに決定する。

- 2 入学時に学類が決定していない学生は、別に定める期日までに、希望する学類を当該学生が所属する学群の学群長に届け出なければならない。
- 3 前2項に規定する学類の決定要件及び届出の様式は、別に定める。

(履修コースの選択)

第14条 所属する学類において履修コースが設けられている場合には、学生はその一つを選択するものとする。

学群	学類	履修コース
看護学群	看護学類	-
事業構想学群	事業プランニング学類	-
	地域創生学類	-
	価値創造デザイン学類	感性情報デザインコース、生活環境デザインコース
食産業学群	生物生産学類	-

第2編教育 履修規程

フードマネジメント学類	-
2 学生は、次の時期までに選択する履修コースを当該学生が所属する学群の学群長に届け出なければならない。	
学群	学類
事業構想学群	価値創造デザイン学類

3 選択した履修コースの変更を希望する学生は、学群長の許可を得なければならない。

4 前2項に規定する届出の様式及び履修コース変更手順は、学群ごとに別に定める。

(卒業要件)

第15条 卒業するためには、修業年限を満たし、かつ、看護学類については別表1、事業プランニング学類については別表2、地域創生学類については別表3、価値創造デザイン学類については別表4、生物生産学類については別表5、フードマネジメント学類については別表6の「卒業要件」の欄に掲げる単位数を修得しなければならない。

- 2 前項の規定にかかわらず、学則第37条の規定により本学の他学群・他学類の授業科目を履修して修得した単位及び学則第38条から第40条までの規定に基づき認定された単位については、別に定めるところにより、卒業要件単位数への算入を認めることができる。
- 3 第1項の規定により、卒業要件として修得すべき単位のうち、学則第34条第2項に定める授業の方法により修得する単位数は60単位を超えないものとする。ただし、卒業要件の単位が124単位を超えるときは、卒業要件の単位数から64単位を控除した単位数を超えないものとする。

附 則 (H29.3.22 第120回理事会)

(施行期日)

- 1 この規程は、平成29年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 施行日の前日において在籍する者で、施行日以後も引き続いて在籍するもの（施行日以後に当該学部に転入学、編入学又は再入学したものを含む。）については、この規程にかかわらず、なお従前の例による。

附 則 (H30.2.28 第133回理事会)

(施行期日)

- 1 この規程は、平成30年4月1日から施行し、平成29年度入学生より適用する。

(経過措置)

- 2 この規程の施行の日の前日において看護学群に在籍する学生に係る専門教育科目の授業形態については、改正後の宮城大学学則別表第一の規定にかかわらず、なお従前の例とする。

附 則 (H31.2.27 第146回理事会)

(施行期日)

- 1 この規程は、平成31年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 施行の日の前日において在籍する者で、施行日以後も引き続いて在籍するものについては、この規程にかかわらず、なお従前の例による。

附 則 (R2.2.26 第158回理事会)

(施行期日)

- 1 この規程は、令和2年4月1日から施行する。

(経過措置)

第2編教育 履修規程

- 2 施行の日の前日において在籍する者で、施行日以後も引き続いて在籍するものについては、この規程にかかわらず、なお従前の例による。

附 則 (R2.5.27 第161回理事会)

(施行期日)

- 1 この規程は、令和2年5月27日から施行し、令和2年4月1日から適用する。

(経過措置)

- 2 令和2年3月31日において在籍する者で、令和2年4月1日以後も引き続いて在籍するもの（令和2年4月1日以後に当該学群に転入学・編入学又は再入学したものを含む）についても、第2条第3項及び第15条第3項を適用する。

附 則 (R3.2.24 第171回理事会)

(施行期日)

- 1 この規程は、令和3年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 施行日の前日において在籍する者で、施行日以後も引き続いて在籍する者（施行日以後に当該学群に転入学、編入学又は再入学したものを含む。）については、この規程にかかわらず、なお従前の例による。

附 則 (R4.2.22 第183回理事会)

(施行期日)

- 1 この規程は、令和4年4月1日から施行し、令和4年度入学生より適用する。

(経過措置)

- 2 施行日の前日において在籍する者で、施行日以後も引き続いて在籍する者（施行日以後に当該学群に転入学、編入学又は再入学したものを含む。）については、この規程にかかわらず、なお従前の例による。

附 則 (R5.2.22 第196回理事会)

- 1 この規程は、令和5年4月1日から施行する。

- 2 改正後の別表1 看護学群看護学類（第2条関係）から別表6 食産業学群フードマネジメント学類（第2条関係）までの規定は、令和5年度入学者から適用し、令和4年度以前の入学者（この規則の施行の日以後に令和4年度以前の入学者に相当する年次に編入学、転入学又は再入学したものを含む。）については、なお従前の例による。

附 則 (R6.2.28 第208回理事会)

- 1 この規程は、令和6年4月1日から施行する。

- 2 改正後の別表5 食産業学群生物生産学類（第2条関係）の規定は、令和6年度入学者から適用し、令和5年度以前の入学者（この規程の施行の日以後に令和5年度以前の入学者に相当する年次に編入学、転入学又は再入学したものを含む。）については、なお従前の例による。

第2編教育 履修規程

別表1 看護学群看護学類 (第2条関係)

科目区分	授業科目	配当年次	単位数			授業形態		卒業要件	備考
			必修	選択	自由	講義	演習		
導入科目	スタートアップセミナーI ※	1前	2			○		5単位必修	
	スタートアップセミナーII ※	1後	2			○			
	地域フィールドワーク ※	1前	1			○			
	コミュニケーション・プランナー概論及び演習	2前		2		○			
	アントレプレナー基礎	1・2集中		2		○			
実践基礎	コンピューターリテラシー ※	1前	2			○		6単位必修	
	情報化社会と技術 ※	1後	2			○			
	基礎統計学I ※	1後	2			○			
	基礎統計学II	2前		2		○			
	English Gateway I ※	1前	1			○			
グローバルコミュニケーション	English Self-Expression I ※	1前	1			○		6単位必修 留学生は2単位以上選択必修	
	English Gateway II ※	1後	1			○			
	English Self-Expression II ※	1後	1			○			
	English for Academic Purposes ※	2前	1			○			
	English Expedition ※	2前	1			○			
二ヶ国語	University English	2後		1		○			
	Academic Writing	2後		1		○			
	Academic Reading	2後		1		○			
	中国語I	1・2前		1		○			
	中国語II	1・2後		1		○			
二ヶ国語	韓国語I	1・2前		1		○			
	韓国語II	1・2後		1		○			
	スペイン語I/Spanish I	1・2前		1		○			
	スペイン語II/Spanish II	1・2後		1		○			
	国際日本学/Japanology	1・2後		2		○			
基盤教育科目	グローバル・ビジネス/Global Business	1・2後		2		○		必修科目を含めて25単位以上修得	
	憲法	1・2後		2		○			
	政治学概論	1・2後		2		○			
	国際関係論	1・2前		2		○			
	社会と経済	1・2後		2		○			
社会科学	現代東北社会論	1・2後		2		○			
	社会の諸相	1・2後		2		○			
	社会と哲学	1・2後		2		○			
	人口学概論	1・2前		1		○			
	文化人類学概論	1・2前		2		○			
自然科学	数理科学	1・2後		2		○			
	生命科学	1・2前		2		○			
	環境学概論	1・2後		2		○			
	地球と宇宙	1・2後		2		○			
	数学概論	1・2前		2		○			
芸術・人文学	物理概論	1・2前		2		○			
	化学概論	1・2前		2		○			
	生物概論	1・2前	2			○			
	現代メディアカルチャー論	1・2前		2		○			
	美術	1・2後		2		○			
人間科学	音楽	1・2前		2		○			
	美術演習	1・2前		1		○			
	音楽演習	1・2後		1		○			
	文学	1・2後		2		○			
	世界の歴史と文化	1・2前		2		○			
留学生対象	日本の歴史と文化	1・2前		2		○			
	東北の歴史と文化	1・2前		2		○			
	人と宗教	1・2前		2		○			
	心理学	1・2前		2		○			
	健康科学	1・2前		2		○			
全学共通科目	スポーツ実技	1・2前		1		○			
	(体を動かす)楽しみ	1・2後		1		○			
	スポーツ科学	1・2前		1		○			
	福祉入門	1・2後		1		○			
	食と社会	1・2前		1		○			
学外研修	日本語I	1前		1		○	留学生は必修	留学生のみ履修可	
	日本語II	1後		1		○	留学生は必修		
	日本語III	2前		1		○	留学生は必修		
	日本語IV	2後		1		○	留学生は必修		
	日本事情I	1前		2		○	留学生は必修		
	日本事情II	1後		2		○	留学生は必修	留学生のみ履修可	
	グローバルインターンシップ	1・2集中		2		○	留学生は必修		
	学外研修	1・2集中		2		○		卒業要件単位に含まない	卒業要件単位に含まない

注) ※はフレッシュマンコア科目

第2編教育 履修規程

別表2 事業構想学群事業プランニング学類(第2条関係)

科目区分	授業科目	配当年次	単位数			授業形態		卒業要件			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	区分ごとの要件1	区分ごとの要件2	備考
導入科目	スタートアップセミナーI ※	1前	2			○				—5単位必修	
	スタートアップセミナーII ※	1後	2			○					
	地域フィールドワーク ※	1前	1			○					
情報統計	コンピューターリテラシー ※	1前	2			○				—8単位必修	
	情報化社会と技術 ※	1後	2			○					
	基礎統計学I ※	1後	2			○					
	基礎統計学II	2前	2			○					
グローバルコミュニケーション	English Gateway I ※	1前	1			○				—6単位必修 留学生は2単位以上選択必修	
	English Self-Expression I ※	1前	1			○					
	English Gateway II ※	1後	1			○					
	English Self-Expression II ※	1後	1			○					
	English for Academic Purposes ※	2前	1			○					
	English Expedition ※	2前	1			○					
	University English	2後	1			○					
	Academic Writing	2後	1			○					
	Academic Reading	2後	1			○					
	中国語I	1・2前	1			○					
	中国語II	1・2後	1			○					
実践基礎	韓国語I	1・2前	1			○				—2単位以上修得	
	韓国語II	1・2後	1			○					
	スペイン語I/Spanish I	1・2前	1			○					
	スペイン語II/Spanish II	1・2後	1			○					
社会科学	国際日本学/Japanology	1・2後	2			○				—10単位以上修得	
	グローバル・ビジネス/Global Business	1・2後	2			○					
	全学自由ゼミ	1・2集中	1			○					
基礎教育科目	コミュニケーション・プランナー概論及び演習	2前	2			○				必修を含めて39単位以上修得	
	アントレプレナー基礎	1・2集中	2			○					
	憲法	1・2後	2			○					
自然科学	政治学概論	1・2後	2			○				—10単位以上修得	
	国際関係論	1・2前	2			○					
	社会と経済	1・2後	2			○					
	現代東北社会論	1・2後	2			○					
	社会の諸相	1・2後	2			○					
	社会と哲学	1・2前	2			○					
	人口学概論	1・2前	1			○					
	文化人類学概論	1・2前	2			○					
	数理科学	1・2後	2			○					
	生命科学	1・2前	2			○					
芸術・人文学	環境学概論	1・2後	2			○				—2単位以上修得	
	地球と宇宙	1・2後	2			○					
	数学概論	1・2前	2			○					
	物理概論	1・2前	2			○					
	化学概論	1・2前	2			○					
	生物概論	1・2前	2			○					
	現代メディアカルチャー論	1・2前	2			○					
	美術	1・2後	2			○					
人間科学	音楽	1・2前	2			○				留学生は必修	
	美術演習	1・2前	1			○					
	音楽演習	1・2後	1			○					
	文学	1・2後	2			○					
	世界の歴史と文化	1・2前	2			○					
	日本の歴史と文化	1・2前	2			○					
	東北の歴史と文化	1・2前	2			○					
全学共通科目	人と宗教	1・2前	2			○				留学生のみ履修可能	
	心理学	1・2前	2			○					
留学生対象	健康科学	1・2前	2			○				留学生は必修	
	スポーツ実技	1・2前	1			○					
	体を動かす楽しみ	1・2後	1			○					
	スポーツ科学	1・2前	1			○					
	福祉入門	1・2後	1			○					
留学生対象	食と社会	1・2前	1			○				留学生は必修	
	グローバルインターンシップ	1・2集中	2			○					
留学生対象	学外研修	1・2集中	2			○				留学生は必修	
	日本語I	1前	1			○					
	日本語II	1後	1			○					
	日本語III	2前	1			○					
	日本語IV	2後	1			○					
	日本事情I	1前	2			○					
	日本事情II	1後	2			○					

注)※はフレッシュマンコア科目

第2編教育 履修規程

別表2 事業構想学群事業プランニング学類（第2条関係）

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態		卒業要件				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	区分ごとの要件1	区分ごとの要件2	備考
専門科目 関連科目	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習Ⅰ	3前	1			○					卒業要件単位に含まない
	コミュニケーション論	3前	2		○						
	コンピュータグラフィクス	3前	2		○						
	災害の科学（水）	3前	2		○						
	社会起業論	3前	2		○						
	情報システムデザイン	3前	2		○						
	ビジネスコンプライアンス	3前	2		○						
	地域環境政策	3前	2		○						
	地域産業政策	3前	2		○						
	風土・伝統デザイン	3前	2		○						
	プロジェクトマネジメント	3前	2		○						
	感性デザイン評価法	3前	2		○						
	環境心理・行動学	3前	2		○						
	建築設備	3前	2		○						
	構造力学Ⅰ	3前	2		○						
	材料学	3前	2		○						
	情報構造と可視化	3前	2		○						
	地域医療福祉政策論	3前	2		○						
	地域環境計測口	3前	2		○						
	地理情報分析	3前	2		○						
	レジリエンスとビジネス	3集中	2		○						
	地域復興デザイン	3集中	2		○						
	エンタテインメントデザイン	3後	2		○						
	発掘工学	3後	2		○						
	公法	3後	2		○						
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習Ⅱ	3後	1		○						卒業要件単位に含まない
卒業研究	コンペティティブ設計論	3後	1		○						
	人工知能とデザイン	3後	2		○						
	ソーシャル・キャピタル	3後	2		○						
	地区・街区計画	3後	2		○						
	ツーリズムデザイン	3後	2		○						
	デザインマネジメント	3後	2		○						
	音響・映像デザイン	3後	2		○						
	空間情報コンピューティング	3後	2		○						
	建築法規・環境法規	3後	2		○						
	構造力学Ⅱ	3後	2		○						
	構造力学演習	3後	1		○						
	施工技術	3後	2		○						
	情報サービスデザイン	3後	2		○						
	水土環境技術	3後	2		○						
	政策実証分析	3後	2		○						
卒業研究	耐震設計法	3後	2		○						
	農業農村振興論	3後	2		○						
	システムナブルデザイン	4前	2		○						
	スマートシティ論	4前	2		○						
	ファシリティマネジメント	4前	2		○						
	建築コスト	4前	2		○						
	事業プランニング演習Ⅰ	3前	2		○						
	事業プランニング演習（総合系）Ⅰ	3前	2		○						
	事業プランニング演習Ⅱ	3後	2		○						
	事業プランニング演習（総合系）Ⅱ	3後	2		○						
卒業研究	卒業研究Ⅰ	4前	2		○						
	卒業研究Ⅱ	4後	4			○					

基盤教育科目、学類共通科目、専門基礎科目、専門科目、卒業研究の合計

卒業要件単位数127単位以上修得

10単位必修

第2編教育 履修規程

別表3 事業構想学群地域創生学類(第2条関係)

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			区分ごとの要件1	区分ごとの要件2	備考
			必修	選択	自由	講義	演習			
導入科目 情報統計	スタートアップセミナーI ※	1前	2			○				
	スタートアップセミナーII ※	1後	2			○				
	地域フィールドワーク ※	1前	1			○				
	コンピューターリテラシー ※	1前	2			○				
	情報化社会と技術 ※	1後	2			○				
	基礎統計学 I ※	1後	2			○				
	基礎統計学 II	2前	2			○				
	English Gateway I ※	1前	1			○				
	English Self-Expression I ※	1前	1			○				
	English Gateway II ※	1後	1			○				
グローバルコミュニケーション	English Self-Expression II ※	1後	1			○				
	English for Academic Purposes ※	2前	1			○				
	English Expedition ※	2前	1			○				
	University English	2後		1		○				
	Academic Writing	2後		1		○				
	Academic Reading	2後		1		○				
	中国語 I	1・2前		1		○				
	中国語 II	1・2後		1		○				
	韓国語 I	1・2前		1		○				
	韓国語 II	1・2後		1		○				
実践基礎	スペイン語I/Spanish I	1・2前		1		○				
	スペイン語II/Spanish II	1・2後		1		○				
	国際日本学/Japanology	1・2後		2		○				
	グローバル・ビジネス/Global Business	1・2後		2		○				
	全学自由ゼミ	1・2集中		1		○				
	コミュニケーション・プランナー概論及び演習	2前		2		○				
	アントレプレナー基礎	1・2集中		2		○				
	憲法	1・2後		2		○				
	政治学概論	1・2後		2		○				
	国際関係論	1・2前		2		○				
基礎教育科目 社会科学	社会と経済	1・2後		2		○				
	現代東北社会論	1・2後		2		○				
	社会の諸相	1・2後		2		○				
	社会と哲学	1・2前		2		○				
	人口学概論	1・2前		1		○				
	文化人類学概論	1・2前		2		○				
	数理科学	1・2後		2		○				
	生命科学	1・2前		2		○				
	環境学概論	1・2後		2		○				
	地政と宇宙	1・2後		2		○				
自然科学	数学概論	1・2前		2		○				
	物理概論	1・2前		2		○				
	化学概論	1・2前		2		○				
	生物概論	1・2前		2		○				
	現代メディアカルチャー論	1・2前		2		○				
	美術	1・2後		2		○				
	音楽	1・2前		2		○				
	美術演習	1・2前		1		○				
	音楽演習	1・2後		1		○				
	文学	1・2後		2		○				
芸術・人文学	世界の歴史と文化	1・2前		2		○				
	日本の歴史と文化	1・2前		2		○				
	東北の歴史と文化	1・2前		2		○				
	人と宗教	1・2前		2		○				
	心理学	1・2前		2		○				
	健康科学	1・2前		2		○				
	スポーツ実技	1・2前		1			○			
	体を動かす楽しみ	1・2後		1			○			
	スポーツ科学	1・2前		1			○			
	福祉入門	1・2後		1			○			
全学共通科目 留学生対象	食と社会	1・2前		1			○			
	グローバルインターンシップ	1・2集中		2		○				
	学外研修	1・2集中		2		○				
	日本語 I	1前		1			○			
	日本語 II	1後		1			○			
	日本語 III	2前		1			○			
	日本語 IV	2後		1			○			
	日本事情 I	1前		2		○				
	日本事情 II	1後		2		○				

注)※はフレッシュマンコア科目

第2編教育 履修規程

別表3 事業構想学群地域創生学類(第2条関係)

科目区分	授業科目	配当年次	単位数			授業形態		卒業要件			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	区分ごとの要件1	区分ごとの要件2	備考
学類共通科目	事業構想学概論	1前	2			○			必修科目を含めて10単位以上修得		
	価値創造デザイン基礎	1後	1			○					
	事業プランニング基礎	1後	1			○					
	地域創生基礎	1後	1			○					
	地域活性化とビジネス	1後	1			○					
	イノベーションデザイン特別演習I	1集中	1				○				
	イノベーションデザイン特別演習II	1集中	1				○				
	事業構想特別講義I	1集中	1			○					
	事業構想特別講義II	1集中	1			○					
	事業構想特別講義III	1集中	1			○					
	事業構想特別講義IV	1集中	1			○					
	キャリアデザインI	2前	2			○					
	データサイエンス	2前	2			○					
	応用統計学	2後	2			○					
	キャリアデザインII	2後	2			○					
専門基礎科目	インターンシップ	2通	2			○			必修科目を含めて3単位以上修得		
	キャリアデザインIII	3前	1			○					
	キャリアデザインIV	3後	1			○					
	地域学	2前	2			○					
	地域創生特別講義I	2集中	1			○					
専門基幹科目	地域実践演習a	2集中	1			○			32単位以上修得		
	地域創生特別講義II	2集中	1			○					
	地域実践演習b	2集中	1			○					
	行政学	2前	2			○					
	地域調査法	2前	2			○					
	地域企業論	2前	2			○					
	非営利経営論	2前	2			○					
	国土・地域計画	2前	2			○					
	災害の科学(土)	2前	2			○					
	国際協力論	2前	2			○					
	防災計画	2前	2			○					
	評価論	2前	2			○					
	ライフデザイン	2集中	2			○					
	ソーシャルビジネスプロデュース	2集中	2			○					
	ボランティア論	2集中	2			○					
	地域プロジェクトマネジメント	2集中	2			○					
専門科目	環境地理学	2後	2			○			必修科目を含めて68単位以上修得		
	公共経営	2後	2			○					
	コミュニケーションデザイン	2後	2			○					
	地域分析学	2後	2			○					
	都市計画	2後	2			○					
	ローカルベンチャーティー論	2後	2			○					
	地域資源論	2後	2			○					
	地域社会学	2後	2			○					
	非営利組織論	2後	2			○					
	コミュニケーション・プランナー実践論	2後	2			○					
	マクロ経済学	2後	2			○					
	グローバル共生論	3前	2			○					
	交通計画	3前	2			○					
	コミュニケーション・プランナーフィールドワーク演習I	3前	1			○					
	コミュニケーション・プランナーフィールドワーク演習II	3後	2			○					
関連科目	政策実証分析	3後	2			○			33単位まで卒業要件に参入可能		
	公法	3後	2			○					
	農業振興論	3後	2			○					
	地域産業政策	3前	2			○					
	地域医療福祉政策論	3前	2			○					
	地域環境計測	3前	2			○					
	地理情報分析	3前	2			○					
	社会起業論	3前	2			○					
	地域復興デザイン	3集中	2			○					
	レジリエンスとビジネス	3集中	2			○					
	ツーリズムデザイン	3後	2			○					
	コミュニケーション・プランナーフィールドワーク演習II	3後	1			○					
	政策実証分析	3後	2			○					
	公法	3後	2			○					
	農業振興論	3後	2			○					
	景観工学	3後	2			○					
	ソーシャル・キャピタル	3後	2			○					
	水土環境技術	3後	2			○					

第2編教育 履修規程

別表3 事業構想学群地域創生学類（第2条関係）

科目区分	授業科目	配当年次	単位数			授業形態		卒業要件			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	区分ごとの要件1	区分ごとの要件2	備考
専門科目 関連科目	フィジカルコンピューティング	2後	2			○					
	プロダクトデザイン	2後	2			○					
	マーケティング	2後	2			○					
	ニーザビリティ	2後	2			○					
	建築一般構造	2後	2			○					
	建築計画	2後	2			○					
	牧場計画	2後	2			○					
	雑誌・広告デザイン	2後	2			○					
	CSR・CSV	3前	2			○					
	IoT建築論	3前	2			○					
	インターフェースデザイン	3前	2			○					
	ウェブデザイン	3前	2			○					
	ゲーム理論	3前	2			○					
	建築意匠論	3前	2			○					
	構造と機能	3前	2			○					
	コンピュータグラフィクス	3前	2			○					
	情報システムデザイン	3前	2			○					
	人的資源管理論	3前	2			○					
	販売促進	3前	2			○					
	ビジネスコンプライアンス	3前	2			○					
	風土・伝統デザイン	3前	2			○					
	プロジェクトマネジメント	3前	2			○					
	マーケティングリサーチ	3前	2			○					
	感性デザイン評価法	3前	2			○					
	環境心理・行動学	3前	2			○					
	建築設備	3前	2			○					
	構造力学I	3前	2			○					
	材料科学	3前	2			○					
	情報構造と可視化	3前	2			○					
	意思決定会計	3後	2			○					
	エンタテインメントデザイン	3後	2			○					
	現代企業論	3後	2			○					
	コンペティティブ設計論	3後	1			○					
	人工知能とデザイン	3後	2			○					
	地区・街区計画	3後	2			○					
	デザインマネジメント	3後	2			○					
	ビジネスプロセス論	3後	2			○					
	ブランディング	3後	2			○					
	ロジスティクス	3後	2			○					
	音響・映像デザイン	3後	2			○					
	空間情報コンピューティング	3後	2			○					
	建築法規・環境法規	3後	2			○					
	構造力学II	3後	2			○					
	構造力学演習	3後	1			○					
	施工技術	3後	2			○					
	情報サービスデザイン	3後	2			○					
	耐震設計法	3後	2			○					
	サステイナブルデザイン	4前	2			○					
	スマートシティ論	4前	2			○					
	ファシリティマネジメント	4前	2			○					
	建築コスト	4前	2			○					
卒業研究	地域創生演習I	3前	2			○					
	地域創生演習II	3後	2			○					
	卒業研究I	4前	2			○					
	卒業研究II	4後	4			○					

基盤教育科目、学類共通科目、専門基礎科目、専門科目の合計

卒業要件単位数127単位以上修得

10単位
必修

第2編教育 履修規程

別表4 事業構想学群価値創造デザイン学類(第2条関係)

科目区分	授業科目	配当年次	単位数			授業形態			卒業要件		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	区分ごとの要件1	区分ごとの要件2	備考
専門科目	地域企業論	2前	2		○						
	非営利経営論	2前	2		○						
	評価論	2前	2		○						
	ソーシャルビジネスプロデュース	2集中	2		○						
	ライフデザイン	2集中	2		○						
	ボランティア論	2集中	2		○						
	地域プロジェクトマネジメント	2集中	2		○						
	eビジネス	2後	2		○						
	環境地理学	2後	2		○						
	経営財務	2後	2		○						
	経営戦略論	2後	2		○						
	経営組織論	2後	2		○						
	コミュニケーション・プランナー実践論	2後	2		○						
	コミュニケーションビジネス	2後	2		○						
	財務会計	2後	2		○						
	社会調査法	2後	2		○						
	消費者心理学	2後	2		○						
	スタートアップ経営論	2後	2		○						
	地域分析学	2後	2		○						
	都市計画	2後	2		○						
	非営利組織論	2後	2		○						
	マーケティング	2後	2		○						
	マクロ経済学	2後	2		○						
	ローカルベンチャー論	2後	2		○						
	公共経営	2後	2		○						
	数理計画	2後	2		○						
	地域資源論	2後	2		○						
	地域社会学	2後	2		○						
	CSR・CSV	3前	2		○						
	グローバル共生論	3前	2		○						
	ゲーム理論	3前	2		○						
	交通計画	3前	2		○						
	コミュニケーション・プランナーフィールドワーク演習I	3前	1		○						
	コモンズデザイン論	3前	2		○						
	災害の科学(水)	3前	2		○						
	社会起業論	3前	2		○						
	人の資源管理論	3前	2		○						
	地域環境政策	3前	2		○						
	地域産業政策	3前	2		○						
	販売促進	3前	2		○						
	ビジネスコンプライアンス	3前	2		○						
	マーケティングリサーチ	3前	2		○						
	地域医療福祉政策論	3前	2		○						
	地域環境計測	3前	2		○						
	地理情報分析	3前	2		○						
	レジリエンスとビジネス	3集中	2		○						
	地域復興デザイン	3集中	2		○						
	意思決定会計	3後	2		○						
	景觀工学	3後	2		○						
	現代企業論	3後	2		○						
	公法	3後	2		○						
	コミュニケーション・プランナーフィールドワーク演習II	3後	1		○						
	ソーシャル・キャピタル	3後	2		○						
	ソーシャルデザイン	3後	2		○						
	ビジネスプロセス論	3後	2		○						
	ブランディング	3後	2		○						
	ロジスティクス	3後	2		○						
	水土環境技術	3後	2		○						
	政策実証分析	3後	2		○						
	農業農村振興論□	3後	2		○						
	卒業研究サーベイ	3後	2		○						
	卒業研究I	4前	4		○						
	卒業研究II	4後	4		○						

基盤教育科目、学類共通科目、専門基礎科目、専門科目、卒業研究の合計

卒業要件単位数127単位以上修得

感性情報デザ
インコース
10単位まで卒
業要件に算入
可能

生活環境デザ
インコース
卒業要件算入
単位数の上限
なし

卒業要件単位に含まない

卒業要件単位に含まない

卒業要件単位に含まない

第2編教育 履修規程

別表5 食産業学群生物生産学類(第2条関係)

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			卒業要件			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	区分ごとの要件1	区分ごとの要件2	備考
導入科目	スタートアップセミナーI ※	1前	2			○			13単位必修		
	スタートアップセミナーII ※	1後	2			○					
	地域フィールドワーク ※	1前	1			○					
実践基礎	全学自由ゼミ	1・2集中	1				○				
	コミュニケーション・プランナー概論及び演習	2前		2		○					
	アンドレプレナー基礎	1・2集中		2		○					
	コンピューターリテラシー ※	1前	2			○					
情報統計	情報化社会と技術 ※	1後	2			○					
	基礎統計学I ※	1後	2			○					
	基礎統計学II	2前	2			○					
グローバルコミュニケーション	English Gateway I ※	1前	1			○					
	English Self-Expression I ※	1前	1			○					
	English Gateway II ※	1後	1			○					
	English Self-Expression II ※	1後	1			○					
	English for Academic Purposes ※	2前	1			○					
	English Expedition ※	2前	1			○					
	University English	2後	1			○					
	Academic Writing	2後	1			○					
	Academic Reading	2後	1			○					
	中国語I	1・2前	1			○					
	中国語II	1・2後	1			○					
	韓国語I	1・2前	1			○					
	韓国語II	1・2後	1			○					
	スペイン語I/Spanish I	1・2前	1			○					
	スペイン語II/Spanish II	1・2後	1			○					
	国際日本学/Japanology	1・2後	2			○					
	グローバル・ビジネス/Global Business	1・2後	2			○					
基盤教育科目	憲法	1・2前	2			○					
	政治学概論	1・2前	2			○					
	国際関係論	1・2後	2			○					
	社会と経済	1・2前	2			○					
	現代東北社会論	1・2後	2			○					
	社会の諸相	1・2後	2			○					
	社会と哲学	1・2前	2			○					
	人口学概論	1・2前	1			○					
	文化人類学概論	1・2前	2			○					
	数理科学	1・2後	2			○					
自然科学	生命科学	1・2後	2			○					
	環境学概論	1・2前	2			○					
	地球と宇宙	1・2前	2			○					
	数学概論	1・2後	2			○					
	物理概論	1・2後	2			○					
	化学概論	1・2前	2			○					
芸術・人文学	生物概論	1・2前	2			○					
	現代メディアカルチャー論	1・2前	2			○					
	美術	1・2後	2			○					
	音楽	1・2後	2			○					
	美術演習	1・2後	1			○					
	音楽演習	1・2前	1			○					
人間科学	文学	1・2後	2			○					
	世界の歴史と文化	1・2前	2			○					
	日本の歴史と文化	1・2後	2			○					
	東北の歴史と文化	1・2前	2			○					
	人と宗教	1・2前	2			○					
	心理学	1・2後	2			○					
留学生対象	健康科学	1・2後	2			○					
	スポーツ実技	1・2後	1			○					
	体を動かす楽しみ	1・2前	1			○					
	スポーツ科学	1・2後	1			○					
	福祉入門	1・2前	1			○					
	食と社会	1・2前	1			○					
全学共通科目	日本語I	1前	1			○					
	日本語II	1後	1			○					
留学生対象	日本語III	2前	1			○					
	日本語IV	2後	1			○					
留学生対象	日本事情I	1前	2			○					
	日本事情II	1後	2			○					
留学生対象	グローバルインターンシップ	1・2集中		2		○					
	学外研修	1・2集中		2		○					

注) ※はフレッシュマンコア科目

第2編教育 履修規程

別表7 養護教諭1種免許状に係る授業科目(第2条関係)

授業科目		配当年次	単位数	授業形態			免許状取得要件 ※47科目84単位をすべて修得のこと	備考
				講義	演習	実験・実習		
第六十育職員の免許に定める規則目	スポーツ実技(※) 体を動かす楽しみ(※)	1・2前	1			○		
	憲法(※)	1・2後	1			○		
	English Gateway I	1前	1		○			
	English Self-Expression I	1前	1		○			
	English Gateway II	1後	1		○			
	English Self-Expression II	1後	1		○			
	English for Academic Purposes	2前	1		○			
	English Expedition	2前	1		○			
	情報化社会と技術	1後	2	○				
	形態機能学I	1前	1	○				
養護教諭一種免許状に係る授業科目	形態機能学II	1前	1	○				
	形態機能学III	1後	1	○				
	薬理学	1後	2	○				
	栄養学	2後	2	○				
	公衆衛生学	1後	2	○				
	疫学I	2後	2	○				
	学校保健論(※)	2前	2	○				
	養護概説(※)	2後	2	○			卒業要件単位に含まない	
	健康相談活動(※)	3前	2	○			卒業要件単位に含まない	
	病態学	2前	2	○				
に養護する科目	疾病論I	2前	1	○				
	疾病論II	2前	1	○				
	臨床心理学	1後	2	○				
	看護学原論	1前	2	○				
	ライフステージ看護学概論I	1後	2	○				
	ライフステージ看護学概論II	2前	2	○				
	救急・災害看護論(※)	4前	2	○				
	看護技術論	1後	2	○				
	小児看護援助論I	2後	2	○				
	精神看護援助論I	2後	2	○				
に養護する科目	基礎看護学実習	1後~2前	3			○		
	小児看護学実習	3後	2			○		
	小児看護援助論II	3前	2	○				
	看護実践論	2後	1	○				
	看護技術各論III	2前	1	○				
教職に関する科目	地域看護学概論	2前	2	○				
	家族看護論	2後	2	○				
	教職論(※)	3前	2	○			卒業要件単位に含まない	
	教育学概論(※)	2前	2	○			卒業要件単位に含まない	
	教育心理学(※)	2前	2	○			卒業要件単位に含まない	
教職に関する科目	教育課程論(※)	2後	2	○			卒業要件単位に含まない	
	教育の方法(※)	4前	2	○			卒業要件単位に含まない	
	教育相談の基礎と方法(※)	2後	2	○			卒業要件単位に含まない	
	特別支援教育(※)	4前	1	○			卒業要件単位に含まない	
	道徳・特別活動及び総合的な学習と生徒指導(※)	3前	2	○			卒業要件単位に含まない	
教職実践演習(養護教諭)(※)	養護実習(※)	4後	5			○	卒業要件単位に含まない	
	教職実践演習(養護教諭)(※)	4後	2		○		卒業要件単位に含まない	養護実習履修面接に合格していること

注) (※)は看護学類必修科目以外の科目であるが、養護教諭1種免許状取得には必須の科目である。

第2編教育 履修規程

別表8 (第12条関係)

修得単位数に関する要件	進級要件			
	学群が指定する科目の要件			
	看護学群	事業構想 学群	食産業 学群	
全年次 共通	配当年次において未修得の必修単位が通算6単位以下であること(※)	-	-	-
2年次 進級要件	卒業要件単位数のうち30単位以上を修得していること	-	-	-
3年次 進級要件	卒業要件単位数のうち64単位以上を修得していること	1・2年次に開講されている必修の専門教育科目	-	-
4年次 進級要件	卒業要件単位数のうち96単位以上を修得していること	母性看護学実習 小児看護学実習 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 老年看護学実習Ⅰ 老年看護学実習Ⅱ 精神看護学実習 地域看護学実習 在宅看護学実習 看護マネジメント実習	3年次に開講されている卒業研究科目	3年次に開講されている卒業研究科目

(※) 複数の年次で配当されている科目は、上級年次を当該要件における配当年次とする。ただし、事業構想学群価値創造デザイン学類においては、配当年次における未修得の必修単位の通算6単位に、別表4の授業形態が講義となっているコース必修科目の単位を含まない。